



11月の園だより

学校法人 志賀学園
平第一幼稚園
令和2年11月1日

秋の深まりを感じる季節になりました。

新型コロナウイルス感染症の予防をしながらですが、10月11日(日)に無事に運動会を終えることができました。今年は、学年別の3部制となり、ご来場の人数制限、検温、消毒、マスク着用、間隔をあけての応援等のご協力、誠にありがとうございました。

1部では、途中、雨が降ったり、3部のさくら組は、小雨模様の為、予定時間を遅らせての急な変更となりましたが、子どもたちは笑顔で競技に参加し、成長が見られた運動会になったことと思います。たくさんのご声援ありがとうございました。

幼稚園では、今作品展を前に、制作活動が始まりました。今年度は学年ごとのテーマとし、さくら組はホールに、すみれ、ばら、もも組は学年ごとに作品を廊下に展示することになりました。

11月6日の作品展は子どもたちがクラスで盛り上がっている遊びや話題を制作に繋いだり、作品展の活動の中で自分の気持ちやアイデアを先生やお友だちと共有し、少しずつ子どもたちがイメージする形になる喜びも同時に感じ楽しく取り組んでいるところです。

ところで、11月8日は、日本歯科医師会が制定した『いい歯の日』です。「80歳になっても自分の歯を20本保とう」という『8020運動』は、口の中の健康を呼びかけています。一生自分の歯で食べ物を噛んだり話したりしていくためにも、歯を大切にしていましょう。

福島県の小学一年生のむし歯を調べたところ26年度は、全国最下位だったそうです。そこで県では、「福島県歯科口腔保健の推進に関する条例」を制定し、これまで行われてきた歯みがきの指導や食生活の指導に加え、歯の質を強くするフッ化物の利用を推進することになりました。それを受けいわき市保健所からの勧めもあり本園でもモデル事業としてフッ化物洗口の集団実施(対象は4・5歳児)を行っています。

フッ化物は、アレルギーや中毒の心配もなく安全なものだそうで、毎日60秒ブクブクうがいをするだけです。生活を送るためには、子どものうちからむし歯予防に心がけたいですね。

だんだんと寒さが厳しくなっています。日頃から、健康管理に気をつけて、外から帰ったら、手洗い、うがいをしっかり行い、風邪など引かないように注意しましょう。

また、今月も感染のリスクをなるべく最小限に抑えるためにも園での滞在時間を少しでも少なくする配慮が必要ですので、お迎えに来られた際には、三密(密接・密集・密閉)を避け、速やかに降園していただきますようご協力お願い致します。

吉竹 芳江